

PINOCCHIO

ピノキオ

原作／Carlo Collodi

〔スタッフ〕

脚本／麻創けい子

演出／大野正雄

美術／福永朝子

音楽／小塚憲二

歌唱指導／岡村麻未

サーカス指導／Chang(プレジャーB)

パントマイム指導／LONTO(プレジャーB)

衣裳／幅上ちさと

照明／若狭慶太(藤井照明)

音響／犬塚裕道(ステージヴァンガード)

制作／吉田明子

ものがたり

「イタイ！」丸太ん棒から突然叫び声が。
ジェペットじいさんが
その丸太ん棒から作りだした
とんでもないいたずら小僧ピノキオ。
ピノキオは何度失敗しても
明るく元気に冒険の旅を続けます。
もう一度ジェペットじいさんに
会うために
人間の子どもになるために・・・



わしが特別
かわいい人形に
仕上げてやろう

翌朝には
鈴なりの金貨が
なるのさ



舞台は色鮮やかなサーカスのテント小屋。
賑やかに繰り広げられる歌・踊り・パントマイム・大道芸etc...
失敗を繰り返しながら成長していくピノキオ。
ジェペット爺さんとピノキオの、
自分の命を顧みず
お互いを想いあう無償の愛。
むすび座の役者達が
ピノキオに命を吹き込みます。



怪物ザメだ!
逃げる〜!



人形劇団むすび座は、1967年に名古屋で生まれ、「子どもと子どもをむすびます。
おとなとおとなをむすびます」との思いを持ち、数々の人形劇を創ってきました。
活動は東海地方を中心に全国にわたり、海外公演も行っています。
人形達が繰り広げるお話の世界を楽しみながら、子どももおとなも元気になる、
そんなお芝居をたくさん創って皆さんにお届けします。

人形劇団 **むすび座**

〒459-8001 名古屋市緑区大高町字川添86

TEL. (052) 623-2374

FAX. (052) 623-9520

<http://www.musubiza.co.jp/>

e-mail musubiza@mc.ccnw.ne.jp

むすび座「ピノキオ」公演にむけて

子どもたちを最高の環境で育てたいと思うのは万人の願いですが、現実には厳しい…。そんな時に思い出すのは良書であり、舞台芸術です。特に人形劇は子どもの心に、すっと入り込んで、夢や希望を育みます。子どもたちは主人公と一緒に泣き、笑い、時に仲間と過ごすことの素晴らしさを知るでしょう。そこで培われた力は心の中で温められていつか芽を出します。

ピノキオは純粋で無垢な子どもそのものです。世界は広く、危険が満ちており、そこを生き抜くのは至難の業です。ピノキオは失敗をしながら、自分の力で困難を潜り抜けようとし、その体当たりの成長の過程を知るためには言葉を尽くすより、舞台を見たほうが何倍も深く心に残るでしょう。美しく楽しい人形劇の中に子どもたちに伝えたいことの本質が描かれています。

この公演は明石市立市民会館、人形劇団むすび座、(特)明石おやこ劇場の思いがひとつとなって実現できました。深い感謝の思いとともに、願えば夢はいつか叶うことを実感しております。

夢が現実になった「ピノキオ」公演！皆様に熱い思いをお届けできますようお願いしています。

(特)明石おやこ劇場より